

美術館・博物館
などの催し

自然史博物館企画展「人類
進化700万年」*

会期 12月2日(日)まで
※月曜日(10月8日を除く)、10月9日(火)は休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立自然史博物館(富岡市上黒岩)

内容 近年の新たな発見により、人類学の常識が変わってきました。最新の知見を基に人類誕生から現代人に至るまでの変遷を紹介します

観覧料 一般11720円、大学・高校生11410円、中学生以下11無料
※県民の日(10月28日)は無料です
問 0274・60・1200
FAX 0274・60・1250



ホモ・ネアンデルターレンシス

歴史博物館企画展「上毛か
るたの世界―かるたが好き
ぐんまが好き―」*

会期 12月9日(日)まで
※月曜日(10月8日を除く)、10月9日(火)は休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立歴史博物館(高崎市綿貫町)
内容 上毛かるたの原画を一挙に公開し、読み札一枚一枚に込められた

思いを、関連する資料と共に振り返ります
観覧料 一般1500円、大学・高校生1250円、中学生以下11無料
※県民の日(10月28日)は無料です
問 027・346・5522
FAX 027・346・5534

土屋文明記念文学館企画展
「南総里見八犬伝」と群
馬 #浮世絵 #絵草紙
#ジューサブロー人形」*

会期 12月9日(日)まで
※火曜日休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立土屋文明記念文学館(高崎市保渡田町)

内容 江戸時代後期の戯作者・曲亭馬琴が執筆した長編読本「南総里見八犬伝」の世界を描いた浮世絵や絵草紙、NHK人形劇「新八犬伝」の辻村寿三郎人形などを展示する他、群馬県を舞台にした「八犬伝」の名場面や登場人物の魅力を紹介し

ます
観覧料 一般1410円、大学・高校生1200円、中学生以下11無料
※県民の日(10月28日)は無料です
関連行事
○コラボレーション企画・ディスカッション
・期日 10月21日(日)
・時間 午後3時〜4時30分
・演題 近世絵画で楽しむ「南総里見八犬伝」
・講師 安保博史(県立女子大学文学部教授)、藏中しのぶ(大東文化大学外国語学部教授)
○記念口演会
・期日 11月3日(土)
・時間 午後2時〜3時
・演題 講話で語る! 南総里見八犬伝
・講師 神田真紅(講話師)
○記念講演会

・期日 11月23日(金)
・時間 午後2時〜3時30分
・演題 魂の集う家―荒芽山の夜
・講師 板坂則子(専修大学文学部教授)
○コラボレーション企画・記念講演会
・期日 12月1日(土)
・時間 午後2時〜3時30分
・演題 「南総里見八犬伝」とサブカルチャー
・講師 安保博史(県立女子大学文学部教授)
○共通事項
・定員 150人(先着順)
・費用 無料
・申し込み方法 電話または事前に来館
※定員に達しない場合は、当日も受け付けます。詳しくはお問い合わせください
その他 日曜日・祝日に、ボランティアによる茶席体験を実施します。日程、時間など詳しくは、お問い合わせください
申 027・373・7725
問 027・373・7725

近代美術館特別展示「アミ
ちゃんの誕生 西美公二の
コンステレーション」*

会期 12月17日(月)まで
※月曜日(10月8日)、11月26日、12月10日、17日を除く、10月9日(火)、11月13日(火)、22日(木)、12月4日(火)、6日(木)、12日(水)は休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立近代美術館(高崎市綿貫町)
内容 オーロラをモチーフとした空間に、西美公二が生み出したキラキラクター「アミちゃん」を描いた絵画やインスタレーション作品を約20点展示し、可愛くて小粋な世界を紹介し

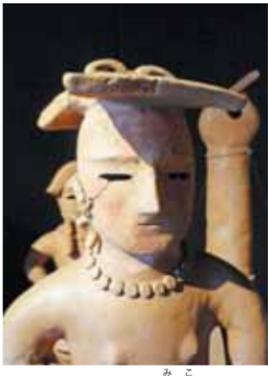
ます
観覧料 一般1300円、大学・高校生1150円、中学生以下11無料

埋蔵文化財調査事業団発掘情報館 最新情報展「出土遺物に見る「顔」」
期間 12月23日(日)まで
時間 午前9時〜午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県埋蔵文化財調査センター発掘情報館(渋川市北橋町)
内容 縄文時代の土偶や土面、弥生時代の人形土器、古墳時代の人物埴輪など、さまざまな表情の顔が表現されている出土品を展示します
費用 無料
申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
問 0279・52・2513
FAX 0279・52・2904



西美公二「Univers vert 2008」(緑の宇宙)

※県民の日(10月28日)は無料です
問 027・346・5560
FAX 027・346・4064



人物埴輪(巫女)

日本絹の里特別展「生糸貿易の
偉人とオールドノリタ
ケ」*

会期 10月13日(土)〜12月10日(月)
※火曜日休館
時間 午前9時30分〜午後5時
会場 県立日本絹の里(高崎市金古町)

ひんまちゃんの 群馬の魅力 再発見! 31
収穫量日本一! 群馬のこんにゃくいも
群馬県のこんにゃくいもの収穫量は全国1位で、全国の収穫量の9割以上を占めています。県内では、こんにゃくを使った麺やアイスなどさまざまな食品が製造されていたり、こんにゃくのテーマパークがあったりと、本県ならではの文化が定着しています。
こんにゃくは、低カロリーでヘルシーな食材として海外からも注目されています。今年1月から3月には、イタリア・ミラノのレストラン4店でしらたきを使ったパスタ風メニューを提供。また同国で3月に開催された食の国際会議でも高い評価を獲得しました。
県では「1週間おいしく食べ続けられる料理」をコンセプトに「こんにゃく7daysレシピ」を開発しました。こんにゃくを使った料理作りなど、いろいろな形で「群馬のこんにゃく」を楽しんでみてはいかがでしょうか。
※「こんにゃく7daysレシピ」(http://aic.pref.gunma.jp/etc/hime_lab/recipe_konnyaku.html)は、右図から読み取れます。
問 県庁広報課(027-897-2695 FAX 027-243-3600)



「こんにゃく7daysレシピ」のこんにゃくペペロンチーノ



内容 生糸貿易で活躍した人物像を群馬ゆかりの人を中心に紹介するとともに、生糸と同様にアメリカへ輸出された、織細で芸術的な陶磁器であるオールドノリタケを展示します
観覧料 一般1200円、大学・高校生1100円、中学生以下11無料
※県民の日(10月28日)は無料です
関連行事
○基調講演「明治時代の生糸貿易を支えた人びと―原三溪・小野光景・カスパー・ブレンフォルド―」
・期日 11月4日(日)
・時間 午後1時30分〜3時
・内容 富岡製糸場を経営した原三溪、横浜の生糸貿易商の小野光景、前橋製糸場の設立に協力したカスパー・ブレンフォルドの3人を題材に、生糸貿易と群馬の蚕糸業の発展を紹介し
・講師 西川武臣(横浜開港資料館館長)
・定員 100人(先着順)
・費用 無料
※観覧料がかかります
申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
その他 体験イベント「糸締め技法で作るうさぎ太夫」(有料)、「星のオーナメント作り」(無料)も行います。詳しくはお問い合わせください
申 027・360・6300
問 027・360・6300
FAX 027・360・6300

